

恋人

男子生徒1

男子生徒2

男子生徒3

花子

メリー

あらずじ

クラスで恋人ラッシュの裏に潜む“奇数”の謎。トイレの花子と丑三つ時のメリー、怪異と恋が交錯する青春怪談コメディ。田中の正体と消えた彼女の行方は――？

男子生徒三人が談笑している。(明転)

男子生徒1…いや、お前彼女できたのうらやましすぎるな

男子生徒2…いや、マジでそれな

男子生徒3…いや、本当に運が良かっただけやけどな。

男子生徒1…いや、マジで最近俺らのクラス恋人ラッシュじゃない？

男子生徒2…そうなんよ、何なんやろ、流行ってんのかな。

男子生徒3…流行っていると思うよ。だって実際そっちのクラス内でのカップルす

ごく多いって聞くもん。

男子生徒1…そうよな、実際何人くらいなんやろ？

男子生徒2…俺、分かるで

男子生徒1…マジで、何人くらいなん？

男子生徒2…40人中27人うちのクラス内で付き合っとる。

男子生徒1…えっ、多!! ん？ちょっと待ってなんかおかしくない？

男子生徒2…そうよな、なんで俺ら彼女おらのやろ？

男子生徒1…あつ、違う、違う、27人がクラス内で付き合っとるやんな。

男子生徒2…そうや。

男子生徒1…えっ、なんで、総数が奇数なん？

男子生徒2…は？

男性生徒1 .. いや、は？じゃないねん。27はカップルの定数で割り切れへんねん。

男子生徒2 .. は？27を3で割ったら割り切れるやん。

男子生徒1 .. 何で3で割んねん、2で割れや

男子生徒2 .. いや、3やろ

男子生徒1 .. いやお前、3で割るは時代と身分間違えてるやろ。

男子生徒3 .. えっ、ちなみに内訳は？

男子生徒2 .. えーと、斎藤と藤井やろ、青木と井上やろ

男子生徒3 .. ほかには？

男子生徒2 .. えーと、あっそうや、タンタンとチャンチャンペアや。

男子生徒1 .. やかましいわ!!

男子生徒3 .. で、それは誰と誰なん？

男子生徒2 .. えーと確か、タンタンが田辺でチャンチャンが青山やわ

男子生徒1 .. もう、うるせえよ。

男子生徒3 .. で、他には？

男子生徒2 .. えーと、田中が・・・鈴木と小林と山本と

男子生徒1 .. おいおい、出てきた出てきた!! あと何人出てくんねん。

男子生徒2 .. あと4人

男子生徒1 .. 合計で7、もうタコやん。

男子生徒2 .. いや、タコやとしたら、1本少ないやろ。

男子生徒1 .. いや、田中が6人多いねん。で、あと、これで合計14やから、

27-14で13やから、田中以外にもおるな!! えっ、お前は、大丈夫

夫やんな？

男子生徒3 .. いや、俺は、花子一筋やから。

男子生徒1 .. 花子？そんな子おったけ？

男子生徒2 .. いや、俺知らん子かも、何組？

男子生徒3 .. いや、組とじゃないやけど。

男子生徒2 .. あっ、他校の子？

男子生徒3 .. いや、そうでもない。

男子生徒1 .. おおお、雲行き怪しくなってきたなあ。

男子生徒2 .. で、実際どこの子なん？

男子生徒3 .. いや、どこの子かは分からへんけど、

いつも会うときの集合場所はトイレの前やな。

男子生徒1…おい、嘘だろてめえ。妖怪じゃねえかよ。

男子生徒3…妖怪とか言うな。俺は、毎日トイレ前に会いに行くくらいあの子のことが好きなんだ。

男子生徒1…お前、それ取り憑かれてないか？

男子生徒3…取り憑かれてないよ。

男子生徒2…いや、お前それどこで出会ったん？

男子生徒3…いや、別に普通に…

男子生徒1…普通にじゃないねん。

俺他校の子とどうやって付き合ったみたいなノリで聞いてないねん。

男子生徒3…いや、僕がおなか壊してトイレに駆け込んだ日に、

（上手だけにライト）

男子生徒1…その切り口で恋バナは無理やぞ

男子生徒3…無事にお腹も治ってきて、教室帰ろうと思ったんやけど、

ほら、あの頃、ほら僕ちよつとクラスで浮いていたから、クラスに戻れなくて、一人トイレで悩んどって、なんか学校に自分の居場所がない気がして。

そしたら、横からノックが3回して

（花子上手から登場 ノック3回）

花子 …大丈夫？

男子生徒3…えっ、あつ、はい。

花子 …そう…

男子生徒3…いや、すいません、やっぱりいいですか？

花子 …うん、いいよ。

男子生徒3…あの、僕クラスで浮いてて、自分のクラスに居場所が無くて

どうしたらいいと思いますか？

花子 ……

男子生徒3…って…こんなこと言われても困りますよね？

花子 …いや、大丈夫だよ。私が、どうこう言うことじゃないと思うけど

…私は、あなたなら、絶対大丈夫!!

（花子上手から退場、上手ライト解除）

男子生徒3…そこから毎日話すようになって、その子と話す時間が楽しくなってきた、なんか学校で僕の居場所ができた感じがして僕の方から告白したかな。

男子生徒1…えっ、外、晴れてきた

男子生徒3…お前こそあの子とはどうするんだよ。

男子生徒2…今、その話は違うやろ。

男子生徒3…そうやって、まだ、あの子から逃げるのか!!

男子生徒2…もう、メリーさんとは終わったんだよ。

男子生徒1…お前もかい!!

男子生徒3…まだ間に合う、連絡しろよ。

男子生徒2…いや、もう俺が連絡してもメリーさんは来ないよ。

男子生徒1…いや、どこの界限でも悪口やけど、多分その子呼べば来るよ。

で、どうやって出会ったん？

男子生徒2…いや、別に普通に。

男子生徒1…もうえって!!

男子生徒2…そうやな、あれは冬の丑三つ時の一本の非通知電話から始まったな。

(下手と真ん中にライト・電話の音)

男子生徒1…だから、そこから恋バナは無理やって。

男子生徒2…あれは、ちょうどクリスマスくらいやったな。

男子生徒1…その日は、ずるやん。

男子生徒2…その時は、俺も何でそんな電話に出たのかは分からないけど、

(電話の音を消す・メリーが下手から登場)

メリー…私メリーさん、今明るくて大きなクリスマスツリーの真下にいるの・・

一人で

(メリーが下手から退場)

男子生徒1…今はもう誘い出す時代なんやな。

男子生徒2…俺も最初は誰かのいたずらかなと思って無視してたんやけど、したらそこからちょっとしたらさ、急に雪が降ってきたから、なんかいたずらにしても、雪の中ひとりぼっちでいるのがかわいそうかなと思ってメリーさんを探しに夜中、家から出たんだ。

男子生徒1…ああ、はじまっちゃった。

男子生徒2…でもさ、探している途中で財布落としちゃって、でさ、俺バカだからさ、道にも迷って焦って走っていたら雪で滑って盛大に転んじゃってさ。そしたら、道行くカップルの笑い物にされて、もう帰ろうかなと思っていたら、そしたら、また・・・

(電話の音)

男子生徒2・・・非通知。

（男子生徒2が電話に出る・電話に出ながら下手から登場）

メリー・・・私メリーさん、今、かわいそうあなたの前にいるよ。

（男子生徒2に手を差し伸べる）

（下手と真ん中のライト解除）

男子生徒1・・・もうこれ以上は、俺がかわいそうだよ!!

男子生徒2・・・そこからメリーは、俺がメリーとの待ち合わせ場所が分かんなかったり一緒に歩いていて俺が迷子になったりしてもいつも彼女は俺を見つけてくれた。

男子生徒1・・・もう連載のクライマックスやん

男子生徒2・・・でもある日、そのことは起こった。

（下手だけライト）

その当時、俺は、部活のスタメン争いの時期に思うように結果が出なくて焦ってたんだ。だから、メリーとの約束を断って一人で自主練してたんだ。

そしたら・・・

（電話がかかってくる）

男子生徒2・・・（電話に出る）

メリー・・・私メリーさん、今どこにいるの？

男子生徒2・・・ごめん。今、練習してるから

（大量のLINEの通知音）

メリー・・・私メリーさん、今、あなたの家の前にいるの

（男子生徒2スマホの画面を見て、電話をする）

（電話の通知音・メリー下手から登場）

メリー・・・私メリー・・・

男子生徒2・・・俺は今、大事な時期なんだ連絡しないでくれ!!

（メリー下手から退場・下手だけライト解除）

男子生徒2・・・そこから、メリーからのLINEがなくなって、俺も連絡しづらくなつて・・・

男子生徒1・・・バカか、お前、今すぐメリーさんに連絡しろよ。あの人が近づいてくれた分、お前も近づけよ

男子生徒2・・・でも、今日、俺電話持っていない

男子生徒1・・・ほら、これ貸してやる

（ポケットから10円を取り出す）

これで、思い伝えろよ。

男子生徒2…お前、ありがとう。じゃ、行ってくる。

（男子生徒2が舞台上から退場）

男子生徒3…え、普通に10円は少ない

男子生徒1…いや、行きましたね。

でさ、俺に女の子紹介してくれ。

男子生徒3…え、僕、女の子詳しくないんやけど。

男子生徒1…いや、ほら、彼女の友達とかおるやん。

男子生徒3…え、いやだよ。お前絶対文句言うでしょ。

男子生徒1…言うか!!、妖怪から人間まで行けるわ。

男子生徒3…え、じゃ、花子の友達にそちのクラスの砂かけばあさんっていう

…人がいるから紹介するよ。

男子生徒1…マジで！

男子生徒3…あ！いや、ごめん。その人田中君と付き合っているわ。

男子生徒1…田中ごら!!

（暗転終わり）